



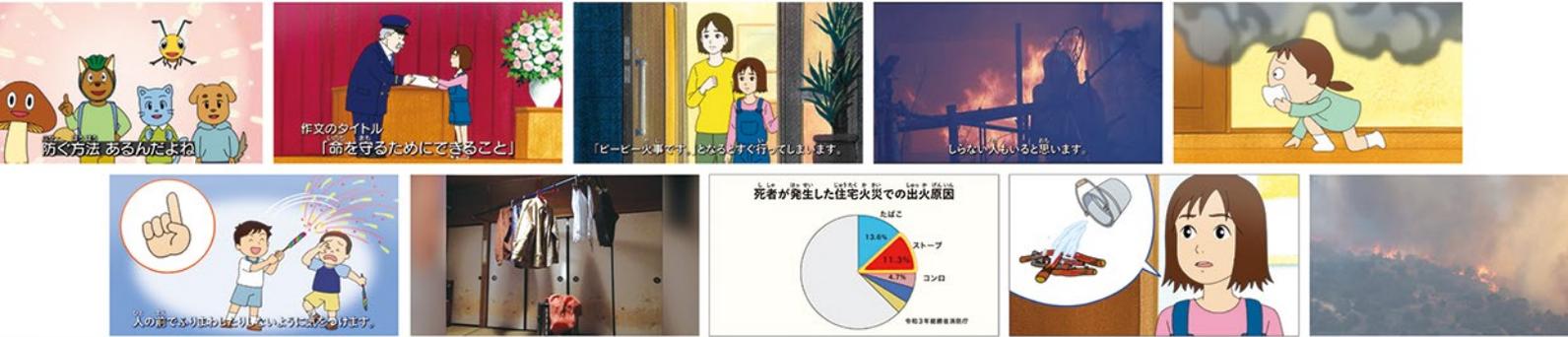
小学生以上・一般向け／約10分

監修：公益財団法人 市民防災研究所

企画協力：一般社団法人 生涯学習支援機構

北海道「防火・防災」作品コンクール 北海道知事賞受賞作品をアニメ化

わたし 私が気づいた 火の用心！



小学生以上・一般向け／約10分

企画協力：下松市

一般社団法人 生涯学習支援機構

後援：特定非営利活動法人

日本防災士会 山口県支部

下松市防災作文コンクール 市長賞受賞作品をアニメ化



地しんだ！ ボクが学んだ命を守る行動



企画意図



平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災以降、“子供たちに「災害を生き抜く力」を育ませることは重要である”と叫ばれるようになりました。その後、各地で豪雨災害が頻発し、近い将来、南海トラフ地震の発生も予想されています。

被害が広範囲に及ぶ災害では、行政支援をすぐに受けることはできません。そのため、各家庭での心構えや備えは、きわめて重要です。

未来の社会の主人公であり、地域の防火・防災の担い手となる子供たちに対しては、継続して「自助」「共助」の防災意識を高めさせていくことが必要不可欠です。

そこでこれらの 2 作品では、ある 2 つの地域の防火/防災コンクールで受賞した、それぞれのテーマの作文を取り上げました。これら小学生たちが書いた作文のメッセージをタテ軸に、内容のポイントを専門的な立場の博士に語ってもらいながら、説得力のあるストーリーにしました。

この防火・防災に対するメッセージは子供だけに限らず、大人や高齢者にも身につけてもらいたい内容となっています。



映学社・リバティアニメーションスタジオ作品

